令和7年度 第2回大阪府・大阪市経済動向報告会 令和7(2025)年8月19日(火曜日)

最近の大阪経済の動向

- ◆内容
- □景気の勢い
- □大阪経済の動向
- □大阪府景気観測調査の結果
- □今後の見通し

大阪府商工労働部 商工労働総務課 山本 桂宏

景気の勢い(全国)

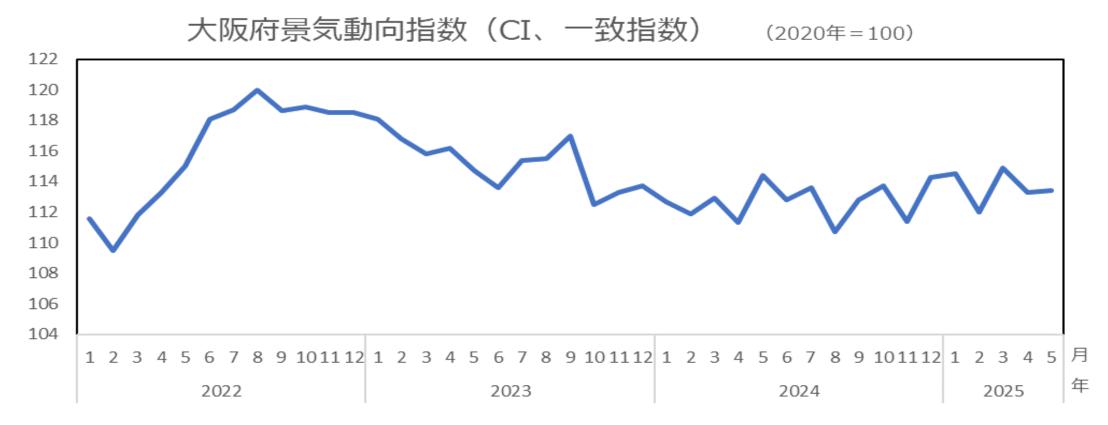
・景気は、米国の通商政策等による影響が一部にみられるものの、 緩やかに回復している



出所:内閣府『景気動向指数』

景気の勢い (大阪府)

一部に弱い動きがみられる



大阪経済の動向

・大阪経済は、一部に弱い動きがみられる

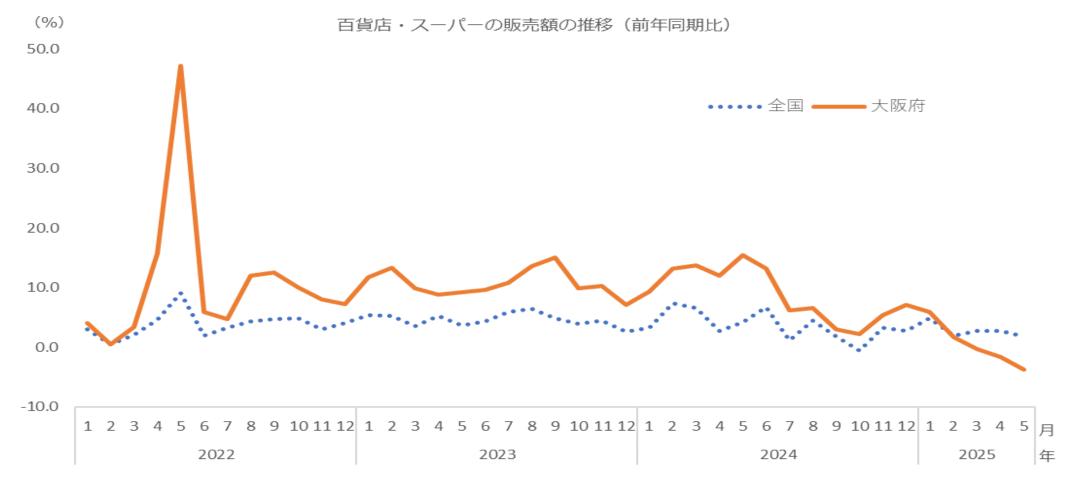
需要面

- 個人消費は、持ち直している
- 投資は、減少
- ●輸出額(は増加)

供給面

- 生産動向は、弱含んでいる。
- ・企業倒産では、件数、負債金額はともに改善
- 雇用は、持ち直しの動きがみられる

需要面(消費の動き 百貨店・スーパー販売額)

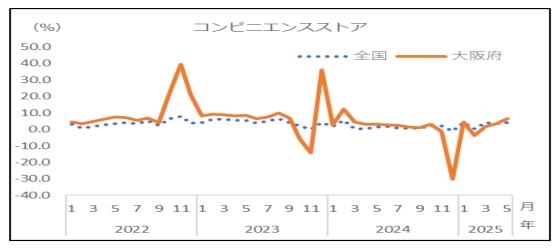


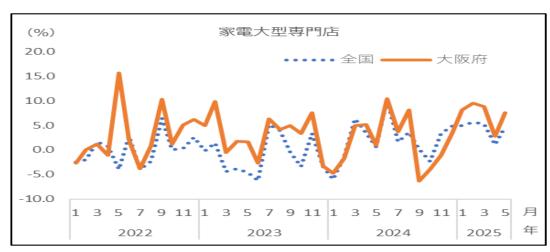
需要面(消費の動き 外国人旅客数と百貨店免税売上)

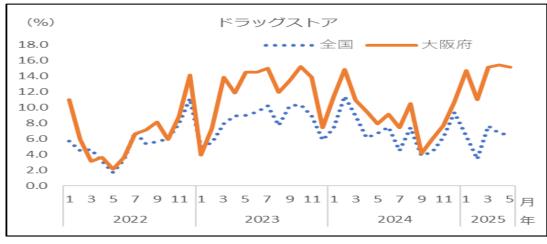


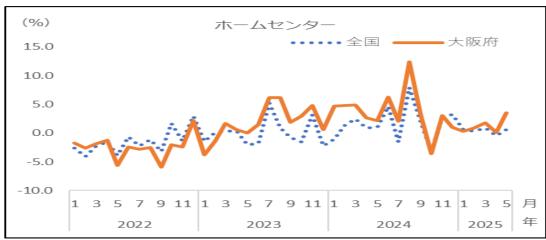
出所:日本銀行大阪支店『百貨店免税売上(関西地域)』、関西エアポート株式会社

需要面 (消費の動き 各種販売額の推移)



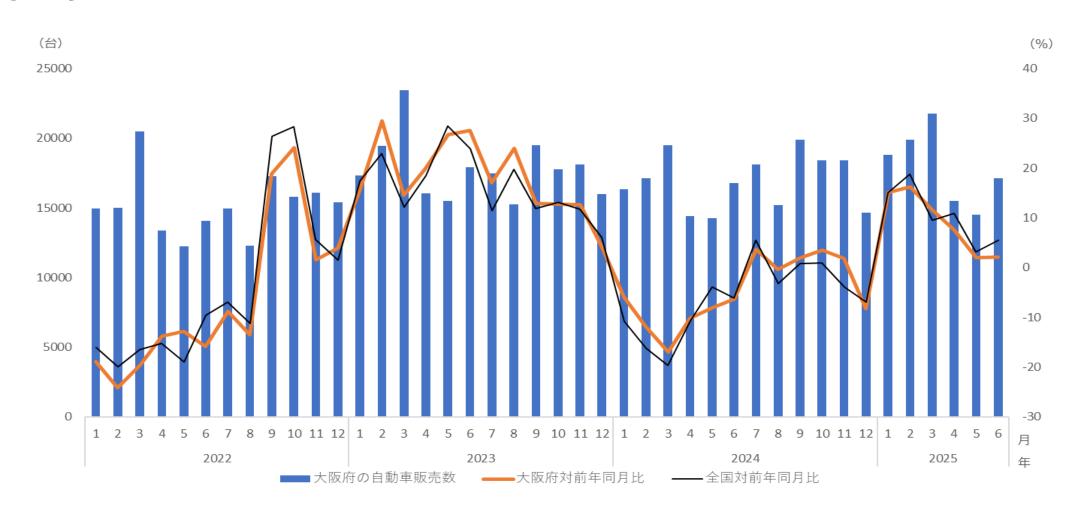






出所:経済産業省『商業動態統計』

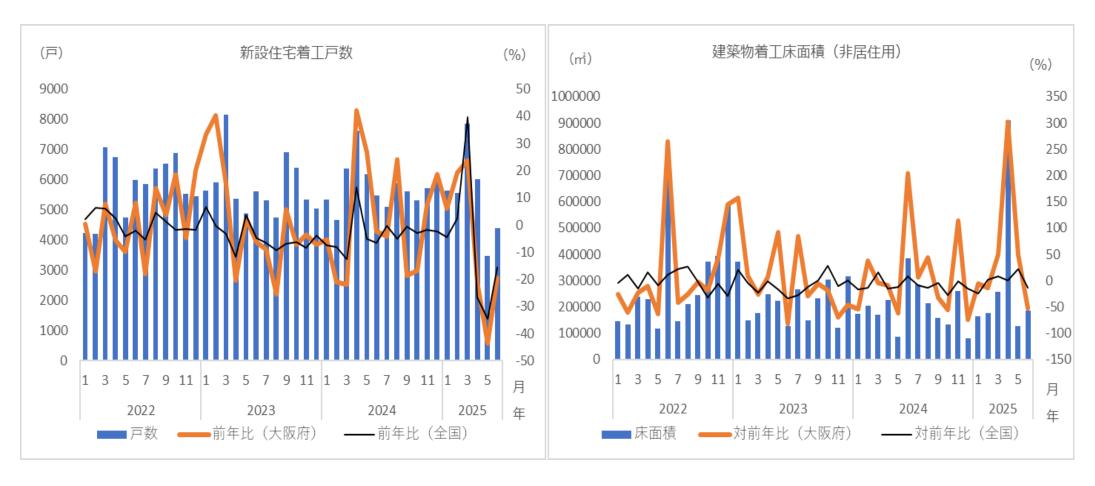
需要面(消費の動き 新車販売台数)



出所:一般社団法人日本自動車販売協会連合会大阪支部『自販連大阪月報』

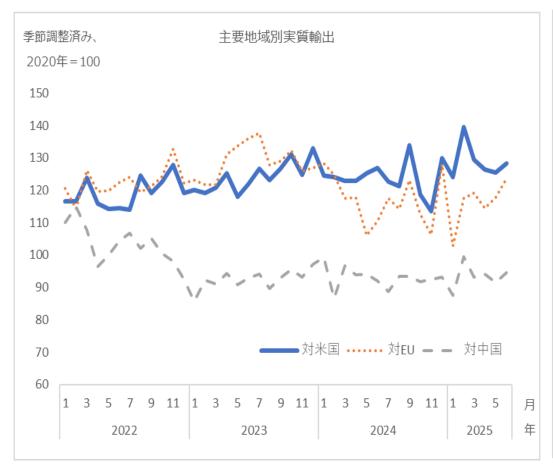
注) 自動車とは、普通乗用車+小型乗用車+軽自動車の合計

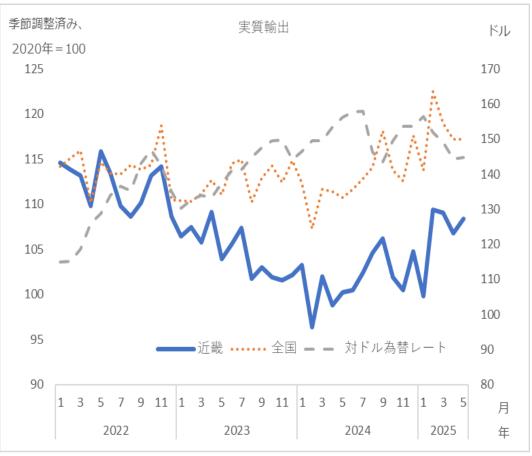
需要面(消費の動き 住宅と非居住用の建築)



出所:国土交通省『建築着工統計調査』

需要面(消費の動き 輸出の動き)



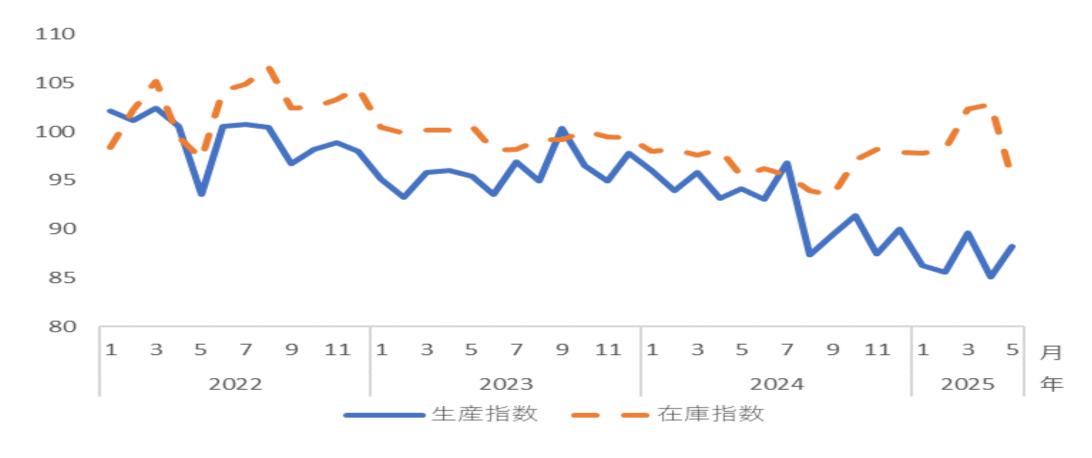


出所:日本銀行

出所:日本銀行大阪支店『実質輸出入(近畿地区・全国)』

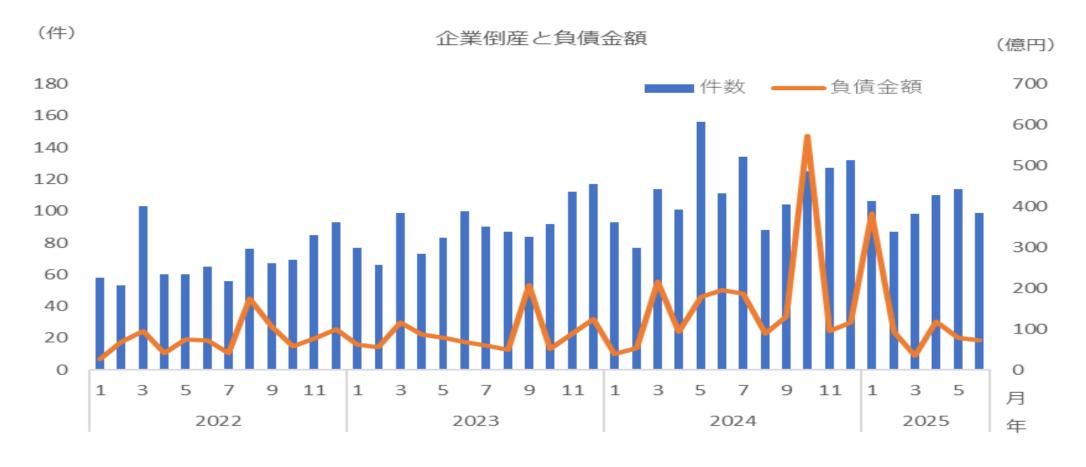
注:東京市場、スポット、中心相場/月中平均を用いている。

供給面(製造業の生産・在庫)



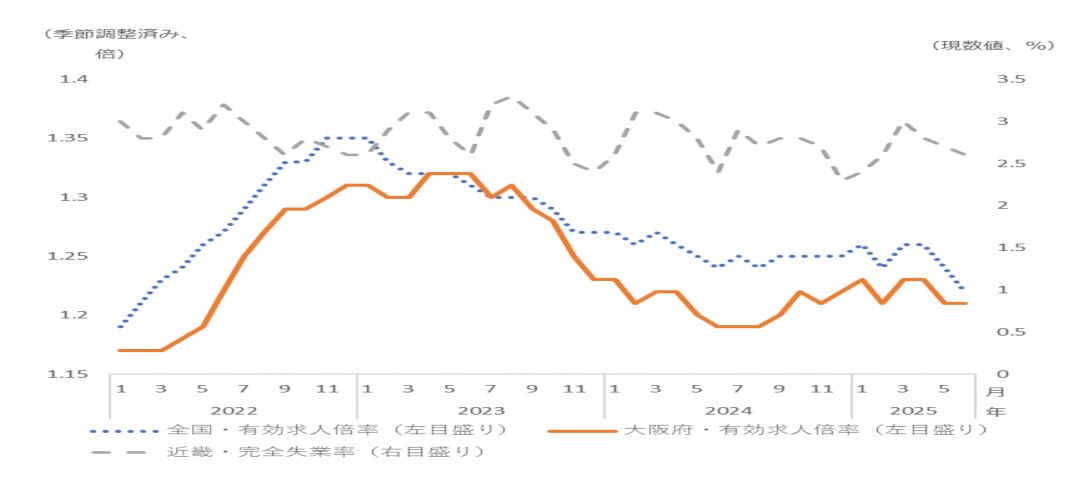
出所:大阪府統計課『工業指数』 注:2020年=100

供給面(企業倒産)



出所:株式会社東京商工リサーチ『倒産月報』

供給面 (雇用の動き)

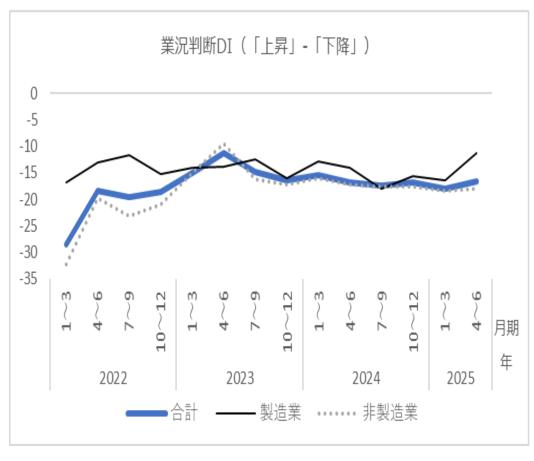


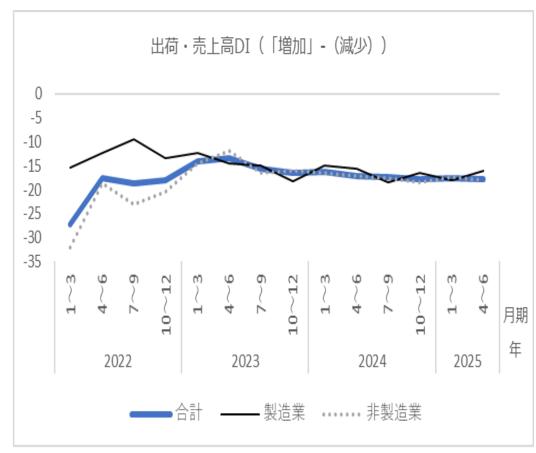
大阪府景気観測調査(2025年4~6月 期)

- 調 査 時 期:2025年5月30日~6月 16日
- 回答企業数: 2,104社(大企業4.4%、 中小企業95.6%、製造業27.5%、非製 造業72.5%)

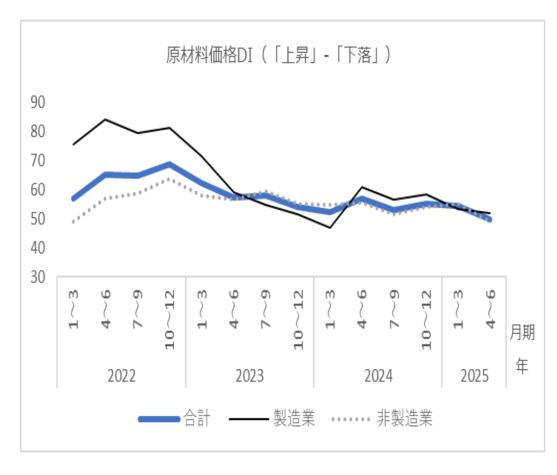
景気は、一服感が続く

- 業況判断 D I : 2 四半期ぶりに上昇
- 原材料価格DI:2四半期連続で低下
- 営業利益水準 D I : 5 四半期ぶりに上昇
- 設備投資 D I : 2 四半期連続で低下
- 来期の業況:2020年10~12月期以来、 今期の実績を下回る見通し



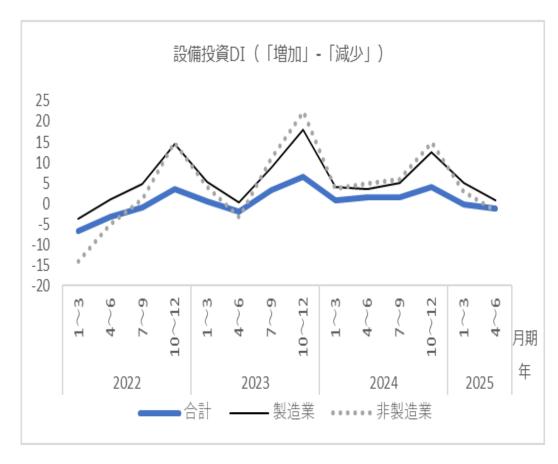


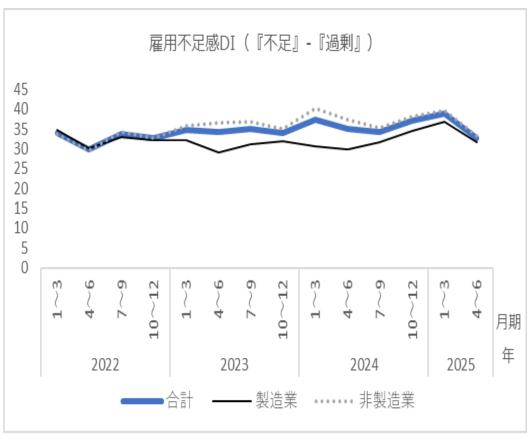
出所:大阪府『大阪府景気観測調査結果』





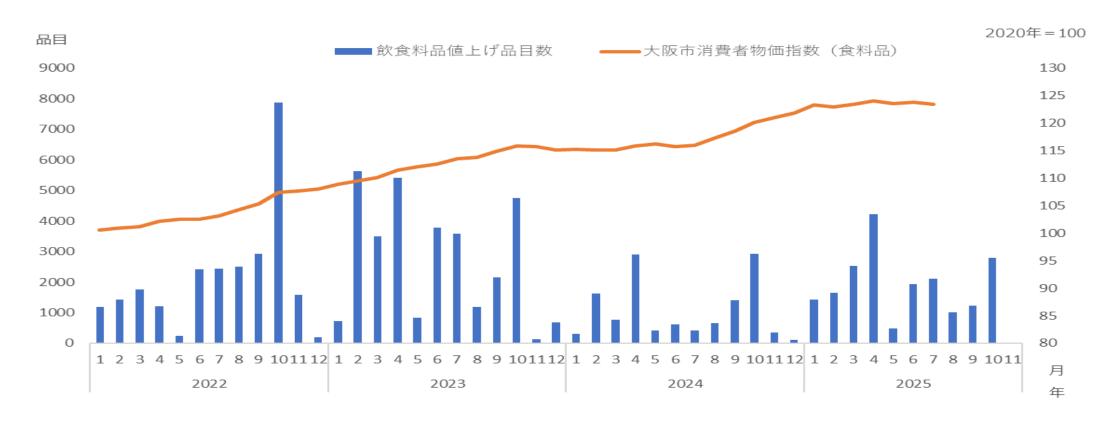
出所:大阪府『大阪府景気観測調査結果』





出所:大阪府『大阪府景気観測調査結果』

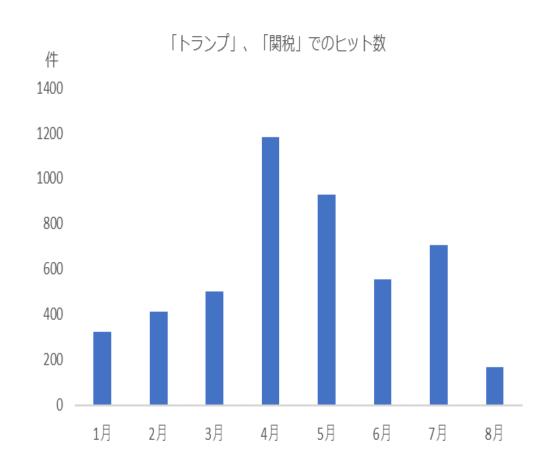
今後の見通し (消費者目線)

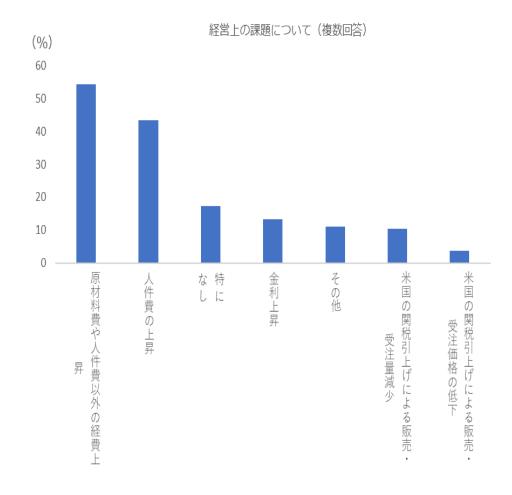


出所:帝国データバンク『「食品主要195社」価格改定動向調査』、大阪府『統計データ_大阪市消費者物価指数』

注:品目は、7/31現在

今後の見通し(企業目線)





出所:日経テレコン

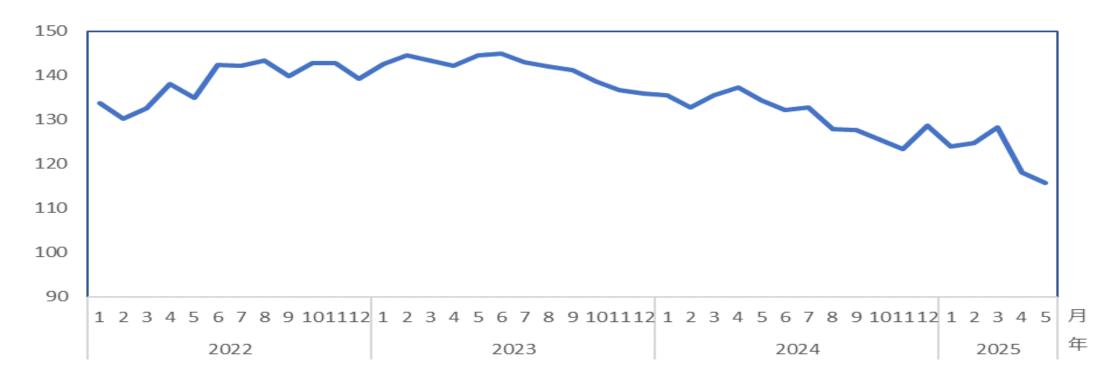
注:日経各紙を対象に2025年8/7データ採取

出所:大阪府『大阪府景気観測調査結果』

今後の見通し

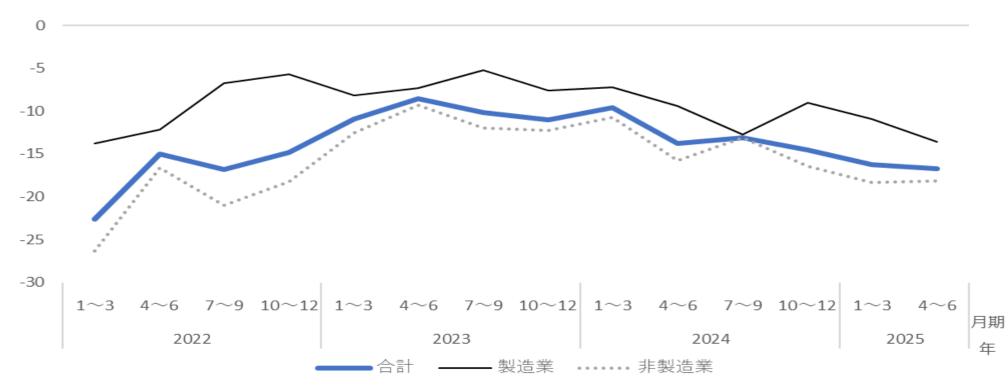
• 先行CIは低下しており、引き続き注意が必要

大阪府景気動向指数(CI、先行指数) 2020年=100



今後の見通し

来期の業況見通し(『上昇』-『下降』)



出所:大阪府『大阪府景気観測調査結果』

最後まで、 ご清聴ありがとうございました!

これで、

『令和7年度 第2回大阪府・大阪市経済動向報告会』の

私のパートを、終わります。